

令和7年度版 —社会とつながり、学びを深める— 埼玉まなび・ひらめき 連携ガイド

令和7年10月版

県教育委員会では、令和5年度から県立高校学際的な学び推進事業を実施する等、地域と連携した探究活動等を推進しています。

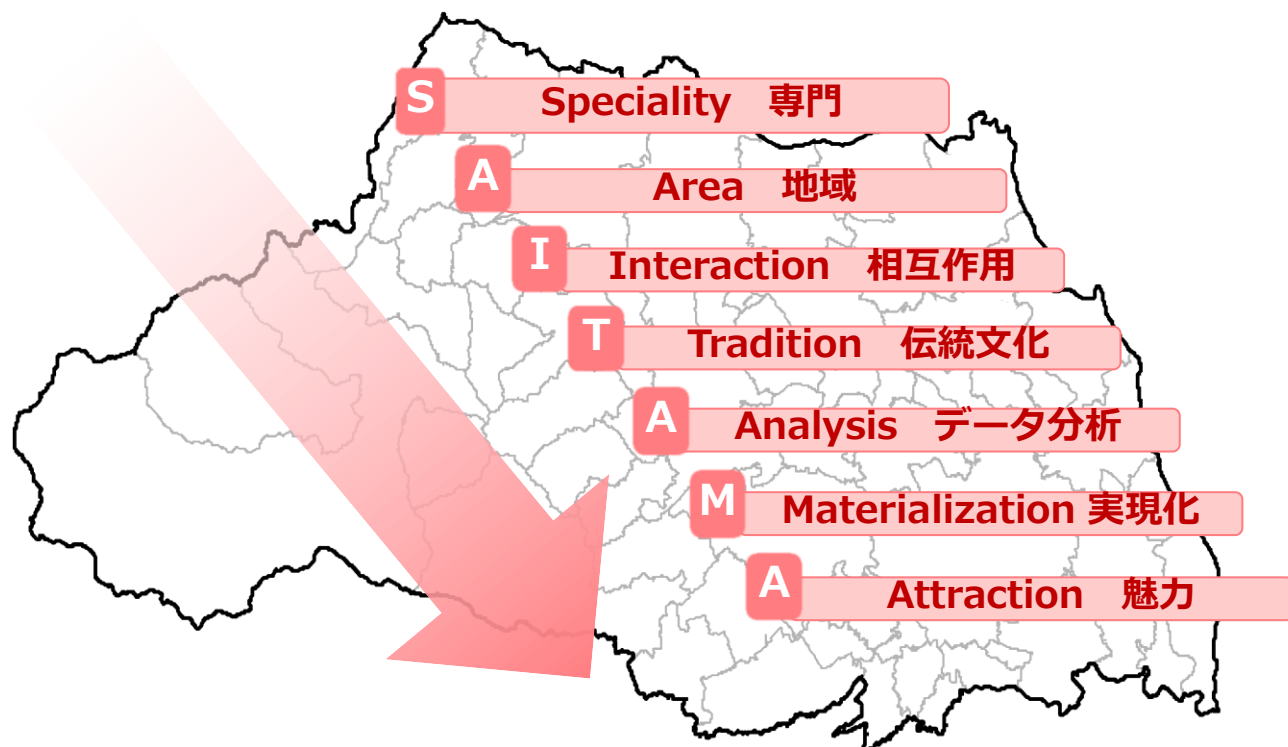
また、企業等と連携した教育プログラム等の提供や大学等で提供している教育プログラム等の活用も推進しています。

高等学校及び特別支援学校において、教科での授業や探究活動等、外部機関との連携を行う際に、本資料を御活用ください。

なお、本資料は随時更新します。

【県立高校学際的な学び推進事業】

課題とその解決策を提案できる人材を育成するために、探究活動及び教科等横断的な学びに関する教育を研究し、県内に普及する。



【Speciality】

各教科の学びの基礎的・基本的な知識及び技能について習得

【Area】

地域の人材・企業等の協力を得ながら、課題解決に向けて協働する活動を推進。教育プログラム等の利用も推進。

【Interaction】

複数の教科・科目の知識だけでなく、埼玉県産業教育フェアやグローバルリーダー育成プロジェクト、高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)等、様々な事業の相互な影響力への期待

【Tradition】

地域の自然や文化財等への関心の向上や地域の伝統行事等への主体的な参加の推進

【Analysis】

DXも利用し、問い立てとデータ収集を通し、根拠に基づく解決アイデアを協働で導く取組を推進

【Materialization】

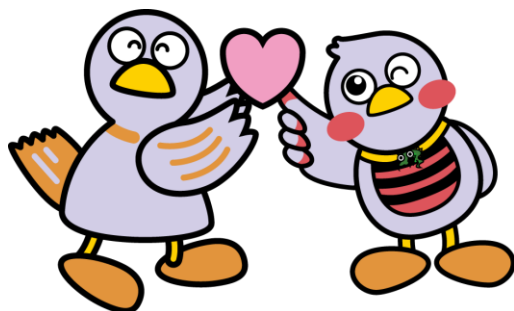
地域の課題等に取り組んでいる民間企業や外部機関などの「本物」と連携し、生徒だけでなく、教員同士も学び合いながら、課題の発見・解決に向けて取り組む

【Attraction】

学際的な視点で未知の課題に挑戦して、そして創造的な未来を築いていく力をつけた高校生が、最終的には埼玉県の魅力を創出

目次

1 連携ガイドの活用方法	・・・P.4
2 学校単位で申し込むことのできるプログラム	・・・P.6
(1) 主権者教育等プログラム	・・・P.6
(2) 県が提供する企業・団体等の教育プログラム	・・・P.17
(3) 大学等が提供する出前授業等	・・・P.35
(4) 施設等が提供する出前授業等	・・・P.37
3 生徒個人で申し込むことのできるプログラム	・・・P.40
(1) 探究型インターンシップ	・・・P.40
(2) 大学が提供する研究プログラム	・・・P.44
(3) 大学が提供する研究室見学やインターンシップ	・・・P.45
4 高校生が参加できるコンテスト等	・・・P.46
※県教育委員会主催行事も一部掲載	
5 大学等との連携協定	・・・P.48



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

1 連携ガイドの活用方法

各学校が外部機関と連携して、教科における授業や総合的な探究の時間等を行う際に、高校教育指導課の事業で連携している大学や企業の提供するプログラム等を活用することができます。学校行事などを検討する際の参考にしてください。

○学校単位で申し込む場合



各学校

(例)・主権者教育について、専門家から話をしてほしい。
・授業の中で、企業の専門家から話をしてもらいたい
・企業の提供するプログラムを利用してみたい

(1)主権者教育

申込方法、時期は、講座によって異なる



(2)県が提供する企業・団体等の教育プログラム

各学校が企業や団体に直接連絡



- ①連絡時期: 提供プログラムによって異なる。
- ②日程調整
- ③プログラム実施
- ④実施後、アンケートシステムで実施時期、生徒の感想、教員の感想等を記入

(3)大学が提供する出前授業等

(4)施設等が提供する出前授業等

各学校が実施先に直接連絡

連絡時期: 提供プログラムによって異なる。

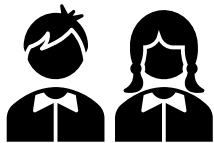


例 日本工業大学 出前授業

1 連携ガイドの活用方法

高校教育指導課から提供するプログラムには、生徒個人で申し込むものもあります。また、大学や企業が提供するプログラムには、個人で申し込むものもあります。生徒に情報提供する際等に活用してください。

○生徒個人で申し込む場合



生徒

(例)・他の学校の生徒と一緒に企業のプログラムに参加したい
・大学の研究室で研究してみたい



(1)探究型インターンシップ

県の申込フォームに生徒が直接申請

- ①申込時期:例年7月中旬
 - ②プログラム実施
 - ③感想などを高校教育指導課に提出
- ※詳細は、後日通知を発出予定



(2)大学が提供する研究プログラム

大学の申込フォームに、生徒が直接申請

- ①申込時期:提供プログラムによって異なる。
 - ②プログラム実施(研究機関は1～2年)
- ※申請後、大学で選考が行われる。



(3)大学が提供する研究室見学やインターンシップ

大学の申込フォームに、生徒が直接申請

- ①申込時期:提供プログラムによって異なる。
- ②インターンシップ実施(1～3日)



○以下のページも参照してください

※埼玉県理数教育のページ

理数や探究に係るイベント等を県教委で紹介しています。



2 学校単位で申し込むことのできるプログラム

(1)主権者教育等プログラム

主権者教育においては、教科の内容に関係する専門家や関係諸機関等と円滑な連携・協働を図り、社会との関わりを意識して課題を追究したり解決したりする活動を充実させることが求められております。

本資料も参考にいただき、外部連携との連携についても、各学校の実情に応じて、適切に御活用ください。

租税教室

埼玉県租税教育推進協議会

税理士、税務署員が講師。税、財政の仕組み。源泉徴収の見方等



詳細は
7ページへ

選挙啓発出前講座

埼玉県選挙管理委員会

選挙管理委員会の職員が講師。ミニ講座や模擬投票



詳細は
11ページへ

新聞7社連携「ニュース・リテラシー出前授業」

新聞7社連携事務局（朝日、毎日、日経、産経、東京、埼玉、読売）

各新聞社の新聞記者が講師。ジャーナリズムの本質、リテラシーの大切さ、SNSの危険性などの講義。



詳細は
12ページへ

年金セミナー

日本年金機構 浦和地域別代表年金事務所

年金事務所の職員などが講師。適切な制度加入、保険料納付。



詳細は
14ページへ

法教育出前授業

法務局、検察庁、刑務所、少年院、少年鑑別所、保護観察所

契約、相続、裁判員制度、模擬裁判体験、刑事手続の流れ、非行、犯罪の防止、更生保護制度、法やルール of 意義・役割、より良いルールの作り方等



詳細は
15ページへ

(1)主権者教育等プログラム

①租税教室

主催:埼玉県租税教育推進協議会

申込方法 各学校が、事務局に電話連絡もしくは申込書を提出

申込時期 開催希望日の20日前まで

連絡先 最寄りの租税教育推進協議会事務局
(各税務署内の総務課 又は 税務広報広聴官)
※下記参照



講師の派遣(税務署職員、財務事務所職員、税理士など)に関する費用は、一切かかりません。

各税務署が事務局を務める「租税教育推進協議会」では、「財政及び租税の役割」、「少子高齢社会における社会保障の充実・安定化」などに関する租税教室(出前授業)の講師派遣を行っています。

「公共」科目の財政・租税分野での講師派遣を依頼することができます。

●埼玉県租税教育推進協議会事務局 (浦和税務署 税務広報広聴官)
048-600-5413

●県内各税務署

東部

春日部税務署 048(733)2111
越谷税務署 048(965)8111

南部

川口税務署 048(252)5141
西川口税務署 048(253)4061
浦和税務署 048(600)5400
大宮税務署 048(641)4945
上尾税務署 048(770)1800

西部

川越税務署 049(235)9411
所沢税務署 04(2993)9111
東松山税務署 0493(22)0990
朝霞税務署 048(467)2211

北部

熊谷税務署 048(521)2905
行田税務署 048(556)2121
本庄税務署 0495(22)2111
秩父税務署 0494(22)4433

【申込】・電話
・FAX
租税教室開催申込書を送付
(申込書は様式自由、次ページの申込書の活用も可能)

(1)主権者教育等プログラム

①租税教室

主催:埼玉県租税教育推進協議会

令和7年度租税教室開催申込書

令和7年 月 日

申込者

学校名

担当教諭名

(ふりがな)

連絡先

(住所)

(電話)

()

開催希望日時

(現段階での希望をお願いします。
今後、変更が出ましたら、速やかに連絡願います)

第1希望日

年 月 日 () 時 分～ 時 分

第2希望日

年 月 日 () 時 分～ 時 分

開催場所
(予定)

受講予定人員
(クラス数と人数の記載をお願いします)

クラス数 _____

人数 _____ 名

開催回数

(○印と回数の記載をお願いします)

1 全クラス合同 (_____ 回)

2 クラス毎 (_____ 回)

3 その他 (_____ 回)

内容等希望

連絡事項

参考

(設備の保有状況)

・ DVDデッキ 有 ・ 無 ・ ビデオデッキ 有 ・ 無
・ プロジェクター 有 ・ 無 ・ スクリーン 有 ・ 無

(1)主権者教育等プログラム

①租税教室

主催:埼玉県租税教育推進協議会

開催に当たっては、事前に担当の先生方と「開催時間・場所・講義内容・使用教材」などの打合せを行います。
公共の授業以外にも、「キャリア教育」や卒業前の「巣立ち教室」としても活用できます。

講義方式（例）

クラス又は学年別に、身近な事例や時事問題を取り入れながら、税の専門家として講義を行います。

- 租税の意義と役割 ⇒ 租税の機能や意義を理解し、関心を高める
- 財政の現状と課題 ⇒ 財政への関心を高めるとともに、課題を考える
- 日本の税制 ⇒ 納税者として必要な税の手続きを学ぶ
- 税務の職場 ⇒ キャリア教育の観点（国税庁制作番組「Web-TAX-TV」の視聴等）
- 確定申告 ⇒ スマートフォンによる確定申告書の作成



グループワーク方式（例）

基礎的な講義を行った後、生徒がグループワークを行い、グループとしての検討結果を発表してもらいます。
（講師はコーディネーターとして参加）

- 公平な税負担について
⇒ 税の役割と仕組みを理解した上でグループワークを通し、「公平な税負担」を主体的に学ぶ



「税に関する高校生の作文」応募とのリンク

上記の授業と併せて、国税庁が実施している「税に関する高校生の作文」に応募してもらうことで、租税の意義と役割等について生徒自ら考えてもらい、理解をより深めていただきます。

文部科学省の事例集には、指導計画の例もありますので、活用してください。



主な発問・指示/学習活動・学習内容	指導上の留意点、教材・資料(☆)
○納税者として必要な税の手続きについて学ぶ ・国税庁HP「税の学習コーナー」(実践編、パワーポイントの高校生用教材)やパソコン等で申告書が作成できる「確定申告書等作成コーナー」を活用し、源泉徴収票の見方などを学び、所得税の確定申告書の作成を体験する。 	・税の専門家、各地域の税に関係する民間団体及び関係機関等の外部講師や ICT を活用する。 ・確定申告書の作成を体験し、自立して社会生活を営むに当たり、必要な税の知識や実践力を身に付けるきっかけを与える。 ・確定申告は、納税の義務を果たす手段の一つであることに気付くきっかけを与え、自身と社会とのつながりを意識するよう促す。
○税の専門家、各地域の税に関係する民間団体及び関係機関等の外部講師の話を聞く ・税に関することについて質問をしたり、税に関する仕事の実務について話を聞いたりする。	・キャリア教育と関連させ、税に関する仕事を知る。

(1)主権者教育等プログラム

①租税教室

主催:埼玉県租税教育推進協議会

租税教室 活用例(県内高校)

「公共」の授業で活用

租税教室の一環として、ディベートを実施。

ディベートテーマ「来年度も生活者・事業者支援として、定額減税を中心とした対策を実施すべきか」

テーマについて肯定派・否定派に分かれて討論。
単に自分の意見を主張するのではなく、割り当てられた立場の正当性をアピールし、【立論→質問→作戦タイム→反駁→結論】という流れで交互に主張。

審判員の生徒は、それぞれの主張を聞き、
どちらの主張に説得力があったかを判定する。
(途中、審判員は自分の感想や意見を発表)

最終的に、審判員の生徒30名でジャッジ。



2年生の特別講義として活用

租税教室の一環として、体育館で講演会を実施。

税の大切さや種類について、社会人として必要な
税の知識をパワーポイントで講義。

社会の仕組みを学ぶ機会の一つとして利用。



専門家を活用した租税教室の実践事例は、こちらのページ
も御参照ください。」

○税の学習コーナー

(国税局)<https://www.nta.go.jp/taxes/kids/index.htm>



(1)主権者教育等プログラム

②選挙啓発出前講座

主催:埼玉県選挙管理委員会

申込方法 各学校が、選挙管理委員会に電話連絡もしくは申込書を提出
申込時期 開催希望日の1か月前まで
連絡先 埼玉県選挙管理委員会

電話 048-830-2695 メール a2695@pref.saitama.lg.jp

出前講座の内容

出前講座の内容(約50分:標準例)

1 選挙ミニ講座(約20分)

主な内容

- 選挙の意義
- 各種選挙の制度
- 各種選挙の投票率の推移
- 年代別投票率の状況
- 選挙に要する経費
- 選挙クイズ など



詳細は、こちらのホームページを御覧ください。

2 模擬投票(約30分)

架空の市(町村)長選挙を題材にし、実物に即した選挙公報を配布した上で、実際と同じ投票用紙、投票記載台、投票箱を利用した投票を体験してもらいます。

開票作業も児童・生徒に体験してもらいます。

<模擬投票の流れ>

- 模擬投票についての説明
- 投票用紙に記入する際の注意
- 選挙公報についての説明
- 投票
- 開票
- まとめ

実施例

「●●高校校長選出選挙」

- ①選挙管理委員会による講義
「選挙の意義や種類、投票等」
- ②模擬候補者による公約発表
- ③生徒運営の選挙管理委員会のもと
模擬投票及び開票作業

(1)主権者教育等プログラム

③新聞7社連携「ニュース・リテラシー出前授業」

申込方法 高校教育指導課で取りまとめて調整

(申込については、令和7年度4月8日に通知)

申込時期 令和7年5月30日

連絡先 高校教育指導課

「ニュース・リテラシー出前授業」について

- (1) 希望校に、各新聞社から新聞記者らを講師として派遣し、ジャーナリズムの本質、リテラシーの大切さ、SNSの危険性などについて講義することを通して、情報の真偽を見極める力(ニュース・リテラシー)の育成を図る。
- (2) 15～20校程度の実施を想定。(希望多数の場合は抽選)
- (3) 実施は原則1校につき1回。
- (4) 費用無料
- (5) 講師が派遣される新聞社を各学校が指名することはできない。担当する新聞社から各学校へ連絡があるので、授業内容や実施時期等を調整すること。

【協力新聞社】

朝日新聞社 毎日新聞社 日経新聞社 産経新聞社 東京新聞 埼玉新聞社 読売新聞社

スケジュールのイメージ

5月30日

希望校申込期限

➤ 新聞7社連携事務局に申込校を報告



6月末～7月

実施校の決定(申込み多数の場合は、新聞7社連携事務局が抽選を行う)

➤ 申込みをした学校に対し、担当する新聞社から学校窓口(教頭)宛てに連絡

➤ 各学校の担当者(学年や教科担当等)と担当する新聞社で、
実施日時や授業内容等を調整

7月以降 出前授業 実施

(1)主権者教育等プログラム

③新聞7社連携「ニュース・リテラシー出前授業」

ニュース・リテラシー出前授業 活用例(県内高校)

1年生特別講演会で活用

ネット上の偽情報を見抜く力を育てる「ニュースリテラシー教育」

1年生360人を対象として、ネット情報の課題について講演を実施。電気自動車を題材として、肯定的な意見を紹介した場合と否定的な意見を紹介した場合で、生徒の考えがどのように変わるか、スライド紹介や生徒の活動等を組み合わせた講演会となった。



自分は1つの情報を信じてしまう傾向があるので、複数の情報を見るようにしたい。

自分では、リテラシーの力があると思っていたが、そうでないことを実感した。もっと勉強したい。



1年生特別講演会で活用

良い情報、言葉と出会う「情報リテラシー教育」

1年生280人を対象として、ネット情報の課題や新聞の製作過程について講演を実施。能登半島地震でも虚偽の情報がインターネット上に流布されたことを紹介。新聞の製作過程を動画で示しながら、生(なま)の一次情報を取材して、何重ものチェックを経て世に出していることなどを説明。



新聞の見出しやメリハリのことが印象に残った。ネットの記事は見出しと記事の中身が違ふことがよくある。これからは情報源を確認するようにしたい

(1)主権者教育等プログラム

④年金セミナー 主催 日本年金機構 浦和地域別代表年金事務所

詳細は、令和7年1月27日付事務連絡「令和7年度における年金セミナー開催について」を御参照ください。

申込方法 各学校が、事務局に電話連絡もしくは申込書を提出
申込時期 (仮)実施希望日の1～2か月前までを目安とする
連絡先 各年金事務所 ※下記参照

日本年金機構では、将来の被保険者・受給権者である若年層に対する適切な年金知識の提供と理解の促進を目的として、教育機関(高等学校、大学、専門学校等)のご協力のもと、公的年金制度の周知活動(年金セミナー)を実施しています。
オンラインでの開催も可能です。

名称	電話番号	管轄区域
浦和年金事務所	048-831-1638	さいたま市(桜・浦和・南・緑)、川口市、蕨市、戸田市
大宮年金事務所	048-652-3399	さいたま市(西・北・大宮・見沼・中央)、鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、北足立郡
熊谷年金事務所	048-522-5012	熊谷市、行田市、加須市、本庄市、羽生市、深谷市、児玉郡、大里郡
川越年金事務所	049-242-2657	川越市、東松山市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、坂戸市、鶴ヶ島市、ふじみ野市、入間郡(所沢年金事務所管轄内の地域を除く)、比企郡
所沢年金事務所	04-2998-0170	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市、入間郡(三芳町)
春日部年金事務所	048-737-7112	春日部市、さいたま市岩槻区、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、南埼玉郡、北葛飾郡
越谷年金事務所	048-960-1190	越谷市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市
秩父年金事務所	0494-27-6560	秩父市、秩父郡



詳細は、こちらのホームページを御覧ください。

年金セミナー出前授業 活用例(県内高校) 3年生特別講演会で活用

高校生向けの年金セミナー
年金事務所の方から、世代を超えて支え合う年金制度の仕組みや、国民の50人に1人が利用している障害年金、学生納付特例制度等の説明を実施。



(1)主権者教育等プログラム

⑤法教育出前授業

申込方法	各学校が、事務局に直接申込(令和7年5月1日通知参照)
申込時期	授業希望日の約1か月前
連絡先	法務局、検察庁、刑務所、少年院、少年鑑別所、保護観察所 ※内容により申込先が異なる。

法務省・検察庁では、各学校等からの要請に応じて職員を講師として派遣するなどして、児童、生徒等に対し、法教育の趣旨を取り入れ、司法の役割、刑罰や刑事裁判の意義、刑事裁判のルール、裁判員制度等について説明する出前教室等を実施しているほか、各教育委員会等の主催による教員向けの研修に対しても、職員を講師等として派遣するなどしています。

契約、相続、裁判員制度、模擬裁判体験、刑事手続の流れ、非行、犯罪の防止、更生保護制度、法やルールの意義・役割、より良いルールの作り方、個人の尊重、自由、平等などをいった法の基礎を学びます。

法務局
主な内容 ・契約(約束)(買い物や物の貸し借りなど) ・相続手続の流れ
検察庁
主な内容 ・裁判員制度 ・模擬裁判体験 ・刑事手続の流れ
刑務所, 少年院, 少年鑑別所
主な内容 ・非行、犯罪の防止
保護観察所
主な内容 ・非行、犯罪の防止 ・更生保護制度
その他
・法やルールの意義・役割、より良いルールの作り方 ・個人の尊重、自由、平等などといった法の基礎となっている基本的な価値



詳細は、こちらのホームページを御覧ください。

公民や家庭科、総合的な探究の時間等で活用できます。

(1)主権者教育等プログラム

その他

公民科や家庭科などの教科の学習と関連付けて活用できるコンテンツは以下のよう
に豊富に揃っています。事例集もありますので、積極的に御活用ください。

○主権者教育

・私たちが拓く日本の未来

https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/senkyo_senkyo_nenrei/01.html



○租税教育

・税の学習コーナー(国税局)

<https://www.nta.go.jp/taxes/kids/index.htm>



○金融教育

・知るぽると

<http://www.shiruporuto.jp/education/>



○法教育

・法教育に関する教材

<https://www.moj.go.jp/housei/shihouseido/houkyouiku/kyouzai.html>



○年金関係

・年金セミナー

<https://www.nenkin.go.jp/service/learn/seminar.html>



○選挙啓発

・選挙啓発出前講座

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1701/senkyo-demae.html>



○消費者教育

・社会への扉

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/material_010



○社会保障教育

・社会保障教育教材

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/shakaihoshou/kyouiku/index.html>



この他にも文部科学省ホームページに各教科等に関する教材や資料集等について掲載されています。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/newcs/1394142.htm

授業の導入や応用、発展の場面での活用の参考にいただき、各学校の生徒の実態や学習目標に照らして、出前講座の利用も含めて積極的に活用してください。

2 学校単位で申し込むことのできるプログラム

(2) 県が提供する企業・団体等の教育プログラム

詳細は、埼玉県教育委員会のページを御参照ください。

URL:<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/win-win/ekkyou-kyouikupro.html>

各学校が企業や団体に直接連絡

- ①連絡時期:提供プログラムによって異なる。
- ②日程調整
- ③プログラム実施
- ④実施後、以下のアンケートシステムで回答
実施時期、生徒の感想、教員の感想を記入



最新版を掲載しています。
P.19以降でリンク切れ等が
あった場合には、こちらを御覧
ください。

アンケートシステム

<https://forms.office.com/r/qgqe8892Vj>



スマートフォンでも回答可



アンケート項目

- ① 学校名
- ② 活用プログラム名
- ③ 実施日
- ④ 実施学年(年次)
- ⑤ 対象生徒数
- ⑥ 担当教員名
- ⑦ 生徒の感想(箇条書き)
- ⑧ 担当者の感想(箇条書き)

※感想は、当課の報告書等に活用することがあります。

2 学校単位で申し込むことのできるプログラム

(2) 県が提供する企業・団体等の教育プログラム

教育プログラム カテゴリー

① 探究学習全般

探究の導入部分などを学ぶ



詳細は 19ページへ

② 国際理解

文化の多様性を研究



詳細は 20ページへ

③ コミュニケーション力向上

プレゼン力を鍛える



詳細は 21ページへ

④ 言語力向上

表現方法を研究



詳細は 22ページへ

⑤ 就職体験・ビジネスチャレンジ

ビジネスについて学ぶ



詳細は 23ページへ

⑥ 経営者に聞く

起業家精神の向上など



詳細は 24ページへ

⑦ 職種・業界を学ぶ

企業の現場を体験する



詳細は 25ページへ

⑧ 金融教育・消費者教育

経済や金融を学ぶ



詳細は 26ページへ

⑨ 人生設計・ライフスタイル

これからの人生を考える



詳細は 31ページへ

⑩ 健康・栄養

心身の健康について学ぶ



詳細は 32ページへ

⑪ SDGs

SDGsの基礎を学ぶ



詳細は 33ページへ

(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

① 探究学習全般 ～探究の導入部分などを学ぶ～

ワクワクゆめ教室～クラスのチーム力で夢発見 &夢発表

一般社団法人 日本ゆめ教育協会

- 所要時間 50分×2～3コマ
- ゲームやワークを通して、楽しみながら夢を発見し、クラス全員で発表し合うワークショップ型の授業
- ポイント
「夢発見プログラム」で楽しみながら、アイスブレイクから自分自身の夢を発表する。



一生使える探究のコツ

株式会社 トモノカイ

- 所要時間 50分×10コマ
- 探究活動の実施にあたり、段階的に基礎固めをする
- ポイント
「一生使える探究のコツ～入門編～」を用い、自ら問いや課題を設定する探究活動に臨むための前段階までを段階的にサポートする。



探してみよう！半径5mの社会課題

Japan Education Lab

- 所要時間 50分×5コマ以上（要相談）
- 社会課題の発見から分析、解決までのプロセスを学ぶ。
- ポイント
目の前にある社会課題を見つけて、解決までのプロセスを考えるための講座を展開する。



地域の課題を共に考え、解決策のアイデアを共に考動する

株式会社 LocoDoor
りそなホールディングス100%出資子会社

- 所要時間 50分×3コマ～最長1年
- 考えるディベートを通じて、社会に通用する力を高める。
- ポイント
学校の所在する地域の課題を考え、地域の特徴を分析し、課題解決を検討していく。農業や地場産業、子育て世帯の流入促進に関する取組の検討が望ましい。



財政教育プログラム

関東財務局

- 所要時間 50分×2コマ（1コマ短縮版もあり）
- 財政についての座学を行った後、予算編成シミュレーションなどのグループワークを行う。実現したい社会のテーマとそのために必要な予算案を発表する。
- ポイント
どのように自治体の予算が決まって行くのか、学ぶことができる。



MY PURPOSE -First- (マイパーパスファースト)

株式会社 教育と探求社

- 所要時間 50分×4コマ
- 「価値観カード」を活用し、自己・他者理解を深めるプログラム
- ポイント
自分自身の大事にしている価値観に気づくことで自己理解を促し、クラスメイトとの対話を通して他者理解を促進するプログラムとなっている。授業以外の校外行事等でも活用可能。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

② 国際理解 ～文化の多様性を研究～

未来をひらく多言語プログラム「世界のことで話そう！」

一般財団法人言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ

- 所要時間 50分×4～6コマ
- 多言語で自外国語の壁をなくし、地域社会や海外にチャレンジする意欲を育てる。
- ポイント
英語のみならず韓国語、中国語、フランス語、ロシア語など21言語に耳から触れ、楽しめる。



表現を通じて学ぶ、異文化理解・多様性「世界のダンス教室」

NPO法人コモンビート

- 所要時間 50分×2コマから
- ダンス等の表現を通じて、世界の文化の多様性を体感する
- ポイント
世界の各地のダンス(アフリカ/ヨーロッパ/アジア/アメリカ等)の体験、創作を行い、チームワーク等も高めあう。



AFS国際理解教育出前授業 ～異文化を学ぼう～

公益財団法人AFS日本協会

- 所要時間 50分×2コマ
- 異文化への関心を高め、理解を深めていく。国際的な課題に対する理解や文化多様性等を学ぶ。
- ポイント
留学体験者を講師にしたプレゼンテーションやワークショップ型の授業を行う。また、社会人帰国生による講演等も行うことができる。



出張授業／学習訪問

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

- 所要時間 出張授業 50～120分
学習訪問 60～90分
- 国際的な課題を「自分事」として捉え、主体的に向き合う人材を育成。
- ポイント
出張授業では授業や全校行事に講師を派遣。ワークショップも可能。
学習訪問では、校外行事での活用が可能。



社会に貢献するワークショップ:社会課題を知り、自身の関心を知る

特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

- 所要時間 50分×1コマ
- 社会貢献について国際社会でも通用する柔軟で幅広い考え方を鍛える。
- ポイント
社会貢献に関するクイズから始まり、これまでの経験を振り返りながら、社会貢献について学ぶ。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

③ コミュニケーション力向上 ～プレゼン力を鍛える～

チームコンセンサス・ワークショップ

NPO法人16歳の仕事塾

- 所要時間 50分×2コマ
- チームで最適解を求め論理的に話し合い、合意形成をとることの重要性を知る。
- ポイント
「漂流を脱出する」という題材のため、ゲーム感覚で楽しみながら学ぶことができる。



夏休み・プレゼンテーションプログラム

NPO法人16歳の仕事塾

- 所要時間 夏季休業中 1日終日
- プレゼンテーションの基礎を学び、チームビルディング・ワークショップも体験。
- ポイント
チームビルディングに必要な社会人や大学生向けの「プレゼンテーション基礎」を学ぶことができる。



自己肯定感を高め、自分と他者が大切になる授業

特定非営利活動法人日本ピーススマイル協会

- 所要時間 50分×2コマ
- 互いにほめるなどしながら、自己肯定感と自信を育むことでの自殺といじめの予防授業
- ポイント
ワークショップでの体験型「命を大切にする」授業。道徳や保健での活用が多い。



生徒参加のパネルディスカッション

一般社団法人ディレクトフォース

- 所要時間 50分×2コマ
- 社会にできることを考え、人生100歳の設計のきっかけとする。
- ポイント
パネルディスカッション形式で行い、パネリストになる高校生とは面談をしながら、全体講演につなげる。



人を惹きつける伝えかた

Japan Education Lab

- 所要時間 50分×4コマ以上
- 今後の自分の将来で使う、伝え方について、きっかけを生む。
- ポイント
「伝える意味」「伝える材料」「ストーリー」「喋り方を考える」という流れでプログラムを進める。



学校生活を楽しくするコミュニケーションスキル

Smile hair

- 所要時間 50分×1コマ
- プログラムを通して、コミュニケーション能力の向上を図るとともに、キャリア形成の機会とする。
- ポイント
対話型のワークショップを行い、職場での事例紹介やコミュニケーションスキルについてのケーススタディ、ロールプレイ等を行う。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

④ 言語力向上 ～表現方法を研究～

英字新聞制作プロジェクト

一般社団法人グローバル教育情報センター

○所要時間 50分×10コマ

○メディア制作を体験し、メディアを通じて情報がどのように伝えられるかを理解する。

○ポイント

チームで、取材や記事作成を行う。英文による情報発信を経験し、ライティングへのモチベーションも高める。



社会で求められるコミュニケーション力と漢字の重要性

公益財団法人 日本漢字能力検定協会

○所要時間 50分×1コマ

○日本語・漢字の持つ特性や歴史について理解を深め、魅力を実感。

○ポイント

解説・クイズを通して考える。また、スマートフォンでの変換ミスやRPGゲームなど、生徒の興味を引くテーマやクイズの出題など、参加型の時間をとる。



～社会に出てからも活用できる～ 伝わる文章作成の“コツ”

公益財団法人 日本漢字能力検定協会

○所要時間 50分×1コマ

○論理的文章作成力の基礎をクイズやワークを通じて学ぶ。

○ポイント

社会に出るまでに身につけたい文章力の基礎を学び、その後の学習につなげる。プログラムは社会人の視点を多く入れてあるため、キャリア教育に活用することも可能。



自分のオリジナルキャッチコピーを創ろう

Japan Education Lab

○所要時間 50分×1コマ以上

○自分のことを表現することの延長にプレゼンテーションを置いて、自然にプレゼン技法を学ぶ。

○ポイント

自分の性質に近いワードを沢山見つけて、それを繋ぎ合わせることで自分を表現することを目指す。



英語で鍛える論理力思考力 -スパゲッティでタワー製作

株式会社 STEAM ENGLISH

○所要時間 50分×4コマ

○英語を用いながら、スパゲッティタワーを製作する作業を通じ、構造物に関する知識を増やし、英語コミュニケーション力等も習得。

○ポイント

英語を用いた教科横断型の授業を展開できる。論理的思考力の基礎を獲得できる。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑤ 就職体験・ビジネスチャレンジ ～ビジネスについて学ぶ～

社会人基礎力ワークショップ

NPO法人16歳の仕事塾

- 所要時間 50分×2コマ
- 社会人基礎力(前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力)を理解する。
- ポイント
座学、自己診断、紙タワー等を使ったグループワークを通して、楽しみながら社会人基礎力を学ぶ。



就労支援研修(接客業体験)

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 接客について考え、レジ操作と接客体験を行う。
- ポイント
接客業に必要な挨拶や言葉遣いの練習、就労への可能性を広げる。



※本プログラムは特別支援学校高等部が対象となります。

「未来をつくろう！」新しいアイデアを創出して、ビジネスを立ち上げる！

丸紅株式会社

- 所要時間 50分×3～4コマ
- ワークショップを通じて、自分がアイデアを創出する楽しさを実感する。
- ポイント
社会課題や世の中のトレンドに対して、新しいビジネスアイデアを考え、事業プランまで作る。



働くときの基礎知識

埼玉県社会保険労務士会

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 働くことの意義や、関連する法律について学ぶ。
- ポイント
冊子「働くときの基礎知識」を用いて、入社前に確認しておくことなど、社会人になる上で、必要な知識を修得できる。



埼玉県の生徒とタイアップした商品開発

株式会社ローソン

- 所要時間
企画から販売まで約4か月
- 埼玉県の生徒の斬新な発想・アイデアを活かした商品開発・販売。
- ポイント
商品企画・商品仕様・パッケージ作成・店頭販売までを体験
※本プログラムは高校教育指導課で調整します。



Nomuraビジネス・チャレンジ

野村ホールディングス株式会社

- 所要時間 50分×2コマ
- 講義、ワークショップを通し、これからの時代を生きていくために起業家精神と起業家的資質・能力の育成をする。
- ポイント
起業家、イノベーションについて、講義やワークショップを行う。



ホテルの仕事について学ぼう

ホテルブリランテ武蔵野

- 所要時間 50分×1～2コマ
- ホテルの現状、仕事について学び、ホテルで働くための考えをまとめる。
- ポイント
ホテルの支配人から、ホテルの仕事について聞くことができる。高校生によるプレゼンの時間もある。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑥ 経営者に聞く ～起業家精神の向上など～

職業人へのインタビューワークショップ

NPO法人16歳の仕事塾

- 所要時間 50分×2コマ
- 職業人から仕事や働くことについて話を聞き、将来を考えるヒントをつかむ
- ポイント
職業人とファシリテーターの2人がペアとなって進行し、生徒が職業人にインタビューする。



現役社長、または人事部長から学ぶ「おもしろい人生の描き方」

CSリレーションズ株式会社

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 現役社長、または人事部長との意見交換等を通じて、次代を担う高校生にエールを送る。
- ポイント
企業理念やホスピタリティを重視した企業の現場が実践している社員教育などを学ぶ



難病～障がい～子育て～起業】数々の困難を乗り越え、今を生きる。自分らしく笑って生きる為に大切なものとは？

株式会社LUYL

- 所要時間 50分×2コマ
- 難病、障がいをもつ女性が、起業家となり、社会に貢献するまでのストーリーをもとに、多様性のある社会について、考えを深める。
- ポイント
最初の闘病生活から社会復帰まで、気づきについて学ぶ。



共生社会の実現に向けて、当事者でもある女性起業家とのトークディスカッション&ワークショップ

株式会社LUYL

- 所要時間 50分×2コマ
- 共生社会の実現について、障がい当事者と未来世代が語る。
- ポイント
「障がい」「心のバリアフリー」等、日本における福祉の社会課題について学ぶ。



企業経営者との意見交換

株式会社アドバンスサービス

- 所要時間 50分×2コマ
- 埼玉県出身の経営者との意見交換等を通じて、次代を担う高校生にエールを送る
- ポイント
経営者から、創業時の思い出、経営理念、エピソード、成果を出し続ける工夫等を学ぶことができる。



企業経営者との意見交換

一般社団法人ディレクトフォース

- 所要時間 50分×1コマ
- 経営者との意見交換等を通じて、次代を担う高校生にエールを送る。
- ポイント
社会に出るとことの意味を学び、経営者と将来の環境変化について意見交換を行う。



【DIVERCITY&INCLUSION な働き方についてを学ぶ】母であり、難病、障害を持つ女性起業家としての視点で語る

株式会社LUYL

- 所要時間 50分×1～2コマ
- ハンディキャップを抱えながら起業することの苦悩と喜び、そして多様性のある社会について、考えを深める
- ポイント
障がい当事者が起業する選択に至った経緯を知る。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑦ 職種・業界を学ぶ ～企業の現場を体験する～

勤労観・職業観ワークショップ

NPO法人16歳の仕事塾

- 所要時間 50分×2コマ
- 正社員とフリーターを比較し、年収や仕事内容、社会保険などの違いについて学ぶ
- ポイント
グループワークで社会の変化や仕事の変化を理解する。データを使いフリーターと正社員の違いを学ぶ。



シミズ・オープン・アカデミー「テクニカルツアー」

清水建設 株式会社

- 所要時間 50分×2コマ
- 建設に関する座学と施設見学を通して、ものづくり、建設業への興味・関心を高めてもらう。
- ポイント
建設の仕組み、社会の中で建設業が果たす役割を学んだ後、実験施設などを見学し、技術を体感。



くすり、製薬会社の仕事について

田辺三菱製薬株式会社

- 所要時間 50分×1～3コマ
- 出前授業で、くすりや創薬研究の面白さを学ぶ。
- ポイント
糖尿病治療薬を創製した化学と生物の研究者が、くすり創りの仕組みを分かりやすく紹介する。



出張介護授業

社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会

- 所要時間 50分×1コマ
- 福祉・介護の仕事の魅力を知ること、福祉に対する興味・関心を高める。
- ポイント
福祉の仕事に関する概要説明、若手介護職員の話、介護体験など、学校の要望により対応。



身近なサイバーセキュリティやシステム開発と関連する仕事の紹介、将来について考える

株式会社ラック

- 所要時間 50分×1コマ
- サイバーセキュリティやシステム開発とそれらの仕事について知り、自身のキャリア選択の一助とする
- ポイント
仕事ファイルシリーズを通じ、サイバーセキュリティやシステム開発にかかわる仕事について知る



Wow!×キッズ～マツキヨココカラ医療体験プロジェクト～

株式会社MCCマネジメント(マツキヨココカラ&カンパニーグループ)

- 所要時間 50分×2コマ以上
- で今後も活躍が期待される薬剤師の仕事を学ぶとともに、医薬品や医療について理解する。
- ポイント
薬剤師による講義や、薬剤師体験医療体験(問診体験・カルテ作成等)組み合わせることも可能。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑧ 金融教育・消費者教育 ～経済や金融を学ぶ～

金融経済教育「むさしの未来アカデミー」 スタートアップ編

株式会社武蔵野銀行

- 所要時間 50分×1コマ～
- 創業、起業を選択肢のひとつに加え、将来の仕事選びの幅を広げてもらうことを目指す。
- ポイント
「働くとは」「創業、起業とは」「準備、心がまえ」について、ワークショップ等を行う。
※実施場所や実施時期も応相談



金融経済教育「むさしの未来アカデミー」 ライフプラン編

株式会社武蔵野銀行

- 所要時間 50分×1コマ～
- 大人としての金融知識を身に付けてもらうことを目指す。
- ポイント
「使う」「貯める、増やす」「備える」「借りる」について説明し、金融経済教育の補完を行うことができる。
※キャリア教育の一環としての活用も可能



自分の将来とお金の話

野村ホールディングス株式会社

- 所要時間 50分×2コマ
- 将来のライフプランを考え、その実現に向けて準備することの重要性を知る。
- ポイント
アクティブラーニングを通して、卒業後社会に出たときに必要となる生活設計や資産形成の基礎知識を学ぶことができる。(高校生向けプログラム)



投資って何？

野村ホールディングス株式会社

- 所要時間 50分×2コマ
- 投資の本質を知ること、社会のしくみを理解し自分自身の将来と社会との関わりを考える。
- ポイント
投資が社会に果たす役割を、グループ学習を通して学ぶ。投資家の立場を体験することで、情報活用能力等を育成する。(中学生向けのプログラム)



高校生と連携した消費者問題学習・防止プロジェクト

埼玉県県民生活部消費生活課等

- 所要時間 50分×2コマ
- メディアリテラシーを切り口とした不当表示広告等の消費者問題について学習する。
- ポイント
消費生活課の職員等による講義を行う。不当表示広告等、生徒から提出された調査票を県も共有し、行政指導等の徹底に努める。



18歳成人に備えて学ぶ消費者教育講座

埼玉県県民生活部 埼玉県消費生活支援センター

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 若者が巻き込まれやすい消費者トラブルとその対策等、「自立した消費者」になるために必要な知識を習得してもらう。
- ポイント
中学生や高校生等の生徒・学生だけでなく、保護者や教職員を対象とすることも可能。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑧ 金融教育・消費者教育 ～経済や金融を学ぶ～

自立した消費者となるために ～いま知っておきたいお金の話～

株式会社クレディセゾン

- 所要時間 50分×2コマ
- 幅広い金融知識やノウハウを社員が講師となり、クイズやワーク等を通して、自立した消費者育成を目指す。
- ポイント
公共、家庭科、総合的な探究の時間、進路指導等で活用されている。



「成年」になるということ

公益財団法人生命保険文化センター

- 所要時間 50分×1コマ
- 成年になることにより気を付けてほしいトラブルの事例や、対処方法について学ぶ
- ポイント
お金を使う際の収入と支出のバランスや生活におけるリスク管理、契約に関わるトラブルやクーリングオフといった対処策等を学ぶ。



NEWSと私と資産運用 ～風が吹けば桶屋が儲かる？～

株式会社埼玉りそな銀行

- 所要時間 50分×1コマ(応相談)
- ニュースを取り上げ、その出来事が生活にも影響していることを理解する
- ポイント
基礎的な金融知識の習得に加えて、世の中の経済情勢と生活との関連性等、金融経済に関してより広い視野を養うことができる。



未来を形にする資産運用～自分らしいライフプランを立てる

株式会社埼玉りそな銀行

- 所要時間 50分×1コマ(応相談)
- 計画的に資産を形成しライフプランを実現することで、充実した生活を送る力を養うことを目指す
- ポイント
基礎的な金融知識の習得に加え、よりリアルなライフプラン設計を学ぶことで、活かせる金融経済知識を習得できる。



警察×銀行！ ～悪質商法・金融犯罪被害から身を守るために～

埼玉県警察本部・株式会社埼玉りそな銀行

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 金融犯罪や消費者被害に巻き込まれない為に、犯罪や被害の傾向や金融に関する
- ポイント
埼玉県警察本部と埼玉りそな銀行からそれぞれ講師を派遣し、授業を行う。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑧ 金融教育・消費者教育 ～経済や金融を学ぶ～

金融経済教育出張授業・研修

アクサ生命保険株式会社

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 人生を経営する視点から、理想の人生を実現するための方法を学び、その手段として金融経済について学習します。
- ポイント
授業前に担当者との打ち合わせを行い、授業の形式など、学校の要望に合わせた授業が可能。



ゲームを使ったお金の授業「Money Poker」

セゾン投信株式会社 × 合同会社FPal

- 所要時間 50分×2コマ
- 高校生に限られた収入の中で支出のバランスをゲームをしながら学んでもらいながら、自分の理想のお金の使い方を想像する。
- ポイント
ゲームから気付いたことをグループで共有し、最後にファイナンシャルプランナーが解説を行う。



金融経済教育

財務省関東財務局

- 所要時間 50分×1～2コマ
- ライフプランと資産形成、金融トラブル等について、学ぶ。生活設計に合わせて金融商品を適切に利用選択する知識・判断力を育成。
- ポイント
中学生や高校生等の生徒・学生だけでなく、保護者や教職員を対象とすることも可能。



新・大人社会へのパスポート(ろうきん金融教育サポートプログラム)

中央労働金庫

- 所要時間 50分×1コマ
- マネートラブルから身を守る知識、お金との上手な付き合い方、奨学金等の知識を習得。
- ポイント
「18歳までに知っておこう」をテーマとしているため、中学生や特別支援学校も対象としている。



【特別支援学校向け】新・大人社会へのパスポート(ろうきん金融教育サポートプログラム)

中央労働金庫

- 所要時間 50分×1コマ
- 楽しみながら自然と金融教育を学ぶ。また、保護者へ向けた情報も発信。
- ポイント
特別支援学校(主に知的障がいの高等部)に通う生徒たちが社会に出る前に、必要なお金の管理方法や消費者トラブル未然防止の基礎知識を身に付けられる教材。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑧ 金融教育・消費者教育 ～経済や金融を学ぶ～

スクールマネ部！授業支援プログラム ～ボードゲーム【ブルサ】

東京証券取引所

- 所要時間 50分×2コマ
- 教科書に出てくる経済事象に関するニュースを聞き、業種の異なる3社の株式を売買することで、様々な要因が株価に影響を与えることを学ぶ。
- ポイント
ボードゲームを通じて、グループ学習を進める。



スクールマネ部！授業支援プログラム ～シェア先生の経済教室～

東京証券取引所

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 経済や金融の仕組み、証券市場を理解し、自ら選択する力を養うことを目指す。
- ポイント
「株式会社の仕組みと証券市場」や「社会や経済の動きと株価」についてロールプレイを交えた授業を展開。



SMBCグループ金融経済教育

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

- 所要時間 50分×1コマ
- ①『生活設計・家計管理』②『ローン・クレジット』③『金融トラブル』④『見て学ぶ動画教材』⑤『資産運用』のプログラム。
- ポイント
①～⑤を組み合わせることも可能。保護者や教員向けにも活用可能。キャリア教育でも活用可能。(応相談)



「ここ、必ず人生に出ます。」金融リテラシー検定合格プログラム

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

- 所要時間 50分×1～5コマ
- 消費者として知っておくべきお金の知識を体系的に学び、金融リテラシー検定合格を目指す。
- ポイント
プログラムは全5章構成だが、要望に応じ抜粋や組み合わせも可能。保護者や教員向けにも活用可能。



～ゲームで学ぶ～クエスト・オブ・ファイナンス －勇者の武器はお金の知識－

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

- 所要時間 50分×1コマ
- ゲーム攻略を目指す中で経験したお金にまつわる成功体験・失敗体験が現実世界での金融リテラシーの向上につながる。
- ポイント
現実に起こりうるお金に関する出来事をゲームの中で疑似体験。小学生高学年以上も可能。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑧ 金融教育・消費者教育 ～経済や金融を学ぶ～

高校生向け「損保版金融リテラシー教育の出前授業」

三井住友海上火災保険株式会社

- 所要時間 50分×1コマ
- 「金融経済教育」について、「損害保険」分野のリテラシー向上を支援
- ポイント
何気ない日常に潜むリスクを理解し、有効な対処方法の一つに損害保険があることを知ってもらう。



社会に貢献するワークショップ「寄付の教室：模擬紙幣を使って自身で考え、寄付先を選ぶ」

特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

- 所要時間 50分×1コマ
- 人間と社会の「支え合う社会」について考える際に、それぞれの価値観と特性に基づいた社会に貢献できることを学ぶ
- ポイント
模造紙幣を使って、寄付について学ぶ。小学校高学年から活用できる。



「fromMe:カードゲームで自身のお金の使い方とウェルビーイングを考える

特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

- 所要時間 50分×2コマ
- お金の使い方が自分自身や社会に与える影響を疑似体験することを通じて、金融教育への関心と意欲を高める
- ポイント
カードゲームを通じて、自分のウェルビーイングの向上とお金の使い方との関係性を疑似体験する



金融経済教育「お金の力-CHOICE-」「お金の力-CHOICE-Digital」

三菱UFJモルガン・スタンレー証券教育と探求社

- 所要時間 50分×5コマ
- お金に関する人生ゲームを通して、お金を何に使うかを考える。
- ポイント
ゲームを通して体験的に学び、「買う」「貯める」「増やす」「譲る」という4つの選択肢を手がかりに「自分のお金の使い方」を考えていくプログラムとなっている。



複数の専門家が登壇！金融トラブル＆資産形成を学ぶ～埼玉県金融リテラシー向上パートナー～

埼玉県産業労働部金融課

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 契約締結やローンの利用、貯蓄や投資まで広く学ぶことができる。
- ポイント
日本貸金業協会や埼玉県警察本部、金融機関等、「埼玉県金融リテラシー向上パートナー」による出前講座を行う。1コマで複数の講師の選択も可能。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑨ 人生設計・ライフスタイル ～これからの人生を考える～

妊娠・不妊に関する出前講座

埼玉県保健医療部健康長寿課

- 所要時間 50分×1コマ
- 妊娠や不妊についての正しい知識を身に付けてもらい、ライフデザインを描ききっかけとする。
- ポイント
生徒の性感染症や予期せぬ妊娠の予防。また、不妊に関する正しい知識を身に付ける。



ゲームで学ぶ！ライフイベント・リスク・消費者被害「ライフサイクルゲームⅢ～生涯設計のススメ～」

第一生命保険株式会社

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 結婚・子ども誕生などのライフイベント、病気・ケガなどのリスク、インターネットの架空請求詐欺などの消費者被害事例を疑似体験
- ポイント
ゲームを通じて、お金の大切さや将来に備えることの重要性を体感



生活設計とリスクへの備え

公益財団法人生命保険文化センター

- 所要時間 50分×1コマ
- 将来のライフイベントでかかるお金をクイズ形式で考えるとともに、社会保険や預貯金・民間保険について学ぶ
- ポイント
「家庭科」や「総合的な探究の時間」等の授業内で実施も可能。



事例から考えるリスクマネジメント

公益財団法人生命保険文化センター

- 所要時間 50分×1コマ
- イラストを使った事例を用いて、実際にリスクが起きた場面を想像しながら、どんな備えが必要か自らの考えをまとめる
- ポイント
「家庭科」や「総合的な探究の時間」等の授業内で実施も可能。



自助・共助・公助について考えよう

公益財団法人生命保険文化センター

- 所要時間 50分×1コマ
- 日本の少子高齢化の現状を理解するとともに、社会保障制度の概要について学ぶ
- ポイント
「社会科・公民科」や「総合的な探究の時間」等の授業内の実施も可能。



ほけんのキホン for Beginners

公益財団法人生命保険文化センター

- 所要時間 50分×1コマ
- 生命保険の仕組みや契約時に注意する点等を詳しく解説
- ポイント
生命保険の契約内容の基礎知識等の比重が高いため、主に卒業を控えた段階で社会人としての基礎的素養を学ぶことを目的とする



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑩ 健康・栄養 ～心身の健康について学ぶ～

わくわくどきどきミルク教室(食育活動)

一般社団法人日本乳業協会

- 所要時間 50分×1コマ
- 「食物の風味」「衛生観念」「環境」「骨と栄養」について、「牛乳」を通して身近な気付きから展開し、内容を掘り下げて学ぶ
- ポイント
食生活や生活習慣の振り返り、今出来ることを考えるきっかけとする



食べるから強くなる！高校生アスリートの食事！

株式会社明治

- 所要時間 50分×1コマ
- トップアスリートの実例を見ながら、いつ、何をどれくらい食べるかどのように実行するか一緒に考える。
- ポイント
競技、練習内容、体調、または自分の課題と栄養の働きには関係があることを学ぶ



女性のための「明日の健康美」を叶える食事

株式会社明治

- 所要時間 50分×1コマ
- 自分の食事を振り返り、一緒に考えることで未来の自分を作るためにできることは何かを見つける
- ポイント
将来「健康美」を叶えるための知識を学ぶ。毎日の「バランスの良い食事」等を学びます。



見直そう！水分補給

株式会社明治

- 所要時間 50分×1コマ
- 水分不足によって体がどのような状態になるかを学び、日常生活や運動時の上手な水分補給のコツについて知る
- ポイント
熱中症などを防ぐために、知っておきたい水分の知識を学ぶ。



心と体のリハビリテーション(作業療法)を体験しよう～AIやロボットに奪われない国家資格～

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

- 所要時間 50分×1コマ
- 生徒自身や生徒のご家族などの健康に対しても興味を持つ機会となることを目的。
- ポイント
体験を重視し、楽しみながら学んでいく。
例:3Dプリンタを用いたリハビリ、障害体験、リハビリの仕事等



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

⑪ SDGs ～SDGsの基礎を学ぶ～

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト

株式会社ファーストリテイリング(ユニクロ・ジーユー)

- 所要時間 45～60分×1コマ
- ユニクロ・ジーユーによる「全商品リサイクル活動」を、教育機関向けに拡大した学習支援プログラム
- ポイント
子ども服の回収活動により、「自分にもできる社会貢献活動がある」と気付き、自ら行動する機会とする。 ※募集期間は毎年1～4月となります。



首都圏外郭放水路を軸とした春日部市観光誘致アイデア募集

東武トップツアーズ株式会社

- 所要時間 応相談
- 地域課題を理解し、SDGsのための観光誘致アイデア出しから成果物までのデザインを継続的に行う
- ポイント
SDGsの理解から春日部市内のフィールドワーク等も行う

※春日部市内の高校限定のプログラム



未来の大人へのSDGsの基本

三井住友海上火災保険株式会社

- 所要時間 50分×1～2コマ
- 高校生に対し、SDGsの基本をレクチャー、各自が考え発表することで理解を深める。
- ポイント
生徒がSDGsに関心を持ち、身近な取り組みについて学ぶ。
例 地域の発展のため何ができるかを考える。



むさしの未来アカデミー「SDGs編」

株式会社武蔵野銀行

- 所要時間 50分×2コマ～
- 埼玉県版SDGsボードゲームを用い、楽しくSDGsについて学ぶ
- ポイント
講義とグループワークを通して、県内企業等によるSDGsの取組事例を学び、SDGsについて学ぶ。



SDGs 未来都市
埼玉県



埼玉県のSDGsに関する取組は、
[ホームページ](#)や埼玉県提供SDGsアプリ
「S³(エスキューブ)」も御活用ください。

[県政出前講座](#)でも、学校が利用できる
講座が用意されています。



その他、県民生活部県民広聴課の
提供する「[県政出前講座](#)」も参考に
してください。



(2) 県が提供する企業・団体等が提供する教育プログラム

活用した学校からの声

生徒からの感想



「お金は夢を叶えるためのひとつの手段」という言葉が印象的だった。
4人兄弟なので他の家庭よりもっとお金がかかるので、計画的にお金を動かしていて、親はすごいなと思った。(金融教育実施校 生徒)

投資とギャンブルは一緒だと思っていたけど、本当は違うということがわかりました。投資は長期間でやらなきゃいけないけど、ギャンブルよりはお金が確実に増えるのかなと思いました。人生でこんなにお金がかかるとは思っていませんでした。(金融教育実施校 生徒)



18歳と19歳というかなり若い年齢の方の相談が多いという話を聞き怖く感じた。私も同じ年齢で危ないことに関係する可能性もあるのでそういうことが起きないように気を付けて過ごしたい。(消費者教育実施校 生徒)

18歳から自分で契約することができたり、商品を買ったら解約することができないと聞いたので、間違った物を買ったりしないようによく商品を見たり、解約できるお店に行きたい。紙などに契約をしていなくても口約束だけで契約が成立してしまうので、簡単なうまい話はないと自分自身で理解するようにしたい。(消費者教育実施校 生徒)



教員からの感想



金融教育
実施校

- ・オンラインでの実施だったが、教室にアシスタントを配置し、各教室から発表させることで生徒が積極的に参加できた。
- ・生徒自身に人生設計させる中で、お金がどれだけ必要か考えさせる指導は重要なことであると感じた。クレジットの取り扱い、マルチ商法など、今後生徒が引っ掛かりそうな内容も取り上げていただきたい。
- ・事前打合せに丁寧に応じていただき、本校の実情に合わせて教材を作成していただいた。次年度以降も活用したいと考えている。
- ・生徒の様子として、事後指導を含めた公共の授業の中で、金融リテラシーを身に付けている生徒が多く見られた。

- ・担当者の方からの講義は、生徒にとって大変興味深い内容でどの生徒もメモを取りながら聞くことができた。
- ・本校の生徒の実態等に合わせ、内容を精選し講義いただけたので大変分かりやすかった。
- ・4月から社会人になることを意識している生徒達には、銀行の役割や口座開設なども合わせて説明していただけて良かった。
- ・悪質商法の具体的な事例を聞くことができ大変参考になった。



消費者教育
実施校



言語力向上
実施校

身近な漢字というものを通して、いろいろな発見をしたり、感じたりしてくれることを期待して今回の講演を依頼させていただきました。生徒の感想には、社会に出て困らないようにするため、勉強していきたいと前向きな記述がありました。

(3) 大学等が提供する出前授業等

各大学等では、ホームページ等で、高校が学校単位で申し込む出前授業などを紹介しています。県や県教育委員会と連携協定や覚書を締結している大学等で提供している出前授業等を紹介します。学校を通して申し込むことができます。なお、最新版は各大学等のホームページで御確認ください。

○埼玉大学

彩の国・理工系進路選択エンカレッジプログラム

高校生向けに60以上の出前授業を準備。

主に理系の内容だが、学校側の要望によっては、キャリア教育男女共同参画やSDGsをテーマとした授業も、理工系の授業と併せて行うことができる。

申込先:埼玉大学ダイバーシティ推進センター



○女子栄養大学

栄養学や食事に関する出前授業を準備。

女子栄養大学の教員・講師の専門分野領域について、学校と相談しながら調整を行う。

申込先:女子栄養大学「香川綾記念 講師派遣事業」推進委員会事務局



○ものづくり大学

高校生向けに50以上の出前授業を準備。ロボットや建築関係だけでなく、経営学やユニバーサルデザイン等、講座は多岐にわたる。探究活動の一助となる。

申込先:ものづくり大学入試課



高校での実施例(埼玉大学) ※埼玉大学ダイバーシティ推進センター活動報告書より抜粋

実施概要

6名の教員が高校を訪問し、6・7 時限目に、1 学年全員 318 名を対象に 授業を実施。

希望の科目を 1 時限ずつ、2 つ受講した。

進路とそれに続くキャリアを考える講座が、文系・理系を問わず、生徒のために設定されており、ライフプランとしての進路について、生徒自身が考える機会を提供。授業後の情報交換会も実施した。

・自分の進路をそろそろ決めなきゃいけないのだなと改めて実感した。
・分野や、文理にとらわれず様々な社会問題に取り組むことが大切だと思った。
・内容は難しかったけれど、面白くて理系の道に進みたいなと思った。
・もっと前向きに理系について考えてみたいと思った。自分が思う理系に関する学問と本当の理系に関する授業を受けてみて比較できて良かった



生徒からの感想

(3) 大学等が提供する出前授業等

○東洋大学

東洋大学のすべての学部学科の中から、希望分野に応じた教員を講師として派遣し、実際に授業を行う。

申込先:東洋大学入試部入試課



○日本工業大学

出前授業 高校生向けに100以上の出前授業を準備。データサイエンスやロボット、プログラミング等、講座は多岐にわたる。毎年、多くの高校で出前授業を実施。

専門学科だけでなく普通科も利用できる授業が多数ある。

申込先:日本工業大学高大連携推進室



○日本工業大学

研究室インターンシップ 3日間程度、研究室で研究体験を行う。

文理選択のヒントやインターンシップの体験先、大学選択の一助として活用できる。

申込先:日本工業大学高大連携推進室



高校での実施例(日本工業大学) ※出前授業リーフレットより抜粋

大学によっては、出前授業の冊子を作成し、紹介しています。

例えば、日本工業大学の場合、令和6年度は、県内外67校の高校が利用し、工業に限らず、普通科の生徒を対象とした出前授業等も実施しています。



共通教育系				共通教育系				共通教育系			
授業番号	H5	担当教	出席 単位	授業番号	H6	担当教	出席 単位	授業番号	A10	担当教	出席 単位
題目	オーロラから探る宇宙環境 ～太陽地球系科学入門～			題目	A9			題目	A10		
授業概要	地球の気候変動の背景に出現するオーロラ現象を知っていますか。オーロラは、地球から見える最も神秘的で壮大な自然現象。地球周辺の宇宙環境が太陽活動の影響を受けることによって発生する現象で、肉眼では、みならず、ロケットや観測衛星など、さまざまな観測手段によって観測されています。地球周辺の宇宙環境(宇宙空間)や宇宙環境、宇宙科学入門(アースベース)など、地球の気候変動を学ぶ基礎となるため、太陽活動と宇宙環境の関係を理解・予測する、という研究が求められています。この授業では、最新の宇宙科学データを活用しながら、オーロラや宇宙空間の現象を学びます。			題目	地球環境から期待、これからの水資源			題目	歴史的視点		
授業概要	地球環境問題を背景とし、世界の先進国では水資源の課題に大きな関心が高まっています。水は二酸化炭素を吸収して成長し、それを貯える水資源として期待されているのです。その水資源を確保するために、二酸化炭素を大気中に吸収するのには全く逆の環境技術が必要である。一方、水資源である水は人間の生活に心掛ける必要をもちあわせてくれます。スウェーデンには水質20年間の商業ビルがあり、空気の質も最新の技術の水で確保されています。日本でも最先端の環境技術を盛り込んだ11層の未来の水通みを実現しました。			授業概要	地球環境問題を背景とし、世界の先進国では水資源の課題に大きな関心が高まっています。水は二酸化炭素を吸収して成長し、それを貯える水資源として期待されているのです。その水資源を確保するために、二酸化炭素を大気中に吸収するのには全く逆の環境技術が必要である。一方、水資源である水は人間の生活に心掛ける必要をもちあわせてくれます。スウェーデンには水質20年間の商業ビルがあり、空気の質も最新の技術の水で確保されています。日本でも最先端の環境技術を盛り込んだ11層の未来の水通みを実現しました。			授業概要	近年、自動運転の研究が盛んに行われています。自動運転を実現するには、車の周辺にある障害物を感知すること、周知の情報を得ることが重要となります。どのようにに道路が作られているかを考えよう。また、このように自動運転の技術が高齢化社会の日本では、どのようにに役に立つのでしょうか。私は、自動運転は単に自動運転技術を生かすことを考えています。道路の分野に自動運転技術やAI技術の活用を生かす取り組みを、紹介しています。		



(4) 施設等が提供する出前授業等

埼玉県立川の博物館

館内や荒川での体験活動や学校へ出向いての出張事業を実施
かわはく体験学習・出張授業(講師派遣)



3つのプログラムを提供

3つのプログラム

- 「かわはく体験学習」 あらかじめ用意されたプログラムを実施。
- 「セミオーダープログラム」学校との打ち合わせを行って実施。
- 「フルオーダープログラム」学校の要望を濃く受入れ、学芸員の専門分野で授業を行う。

埼玉県立文書館(もんじょかん)

文書館職員が学校へ出向き、外部講師として授業をサポートする。
小・中・高等学校の社会科や特別活動、総合的な探究の時間などで
利用できる。



出前授業 - 埼玉県立文書館(もんじょかん)

<活用例> 上記ホームページより抜粋
活用資料: 古文書、航空写真、地図等



高等学校の授業でも出前授業を行います。古文書や絵図、近代に作成された文書、地図などの資料を使ったり、学芸員の専門的な見地を生かした解説を聞いたりして学習を進めます。収蔵資料の中から希望する資料を使って授業することも可能です。

埼玉県平和資料館

ピースキャラバンという「出前授業」を行っています。職員が、実物資料
や写真を持参し、社会科だけでなく、国語や総合的な探究の時間にも、
活用できます。



出前授業 | 埼玉県平和資料館

その他、県の施設はこちら



(4) 施設等が提供する出前授業等

国土地理院 出前講座

国土地理院では、対話を重視したコミュニケーション型行政を推進するため、国土地理院の業務や「測量・地図」等について、知ってもらう場として「出前講座」を開設している。



出張範囲: 全国(ただし業務の都合で派遣できない場合あり) オンライン対応可能な講座もある。

講義時間と日程

講演は、原則として通常の勤務時間(平日 8時30分から17時00分)の範囲内で、質問応答を含めて概ね2時間以内

[国土地理院「出前講座」](#) | [国土地理院](#)

講座例「災害に備えるための地図とその活用」「地理空間情報の活用に向けて」
「自分の位置を気軽に表示 - 衛星測位による位置情報インフラ -」等

国土交通省 出前講座

国土交通省の行っている事業や施策についてもっと知る機会を創出するため、出前講座を行っている。
「出前講座」においては、職員が持つ知見を活かし、様々な興味・疑問・批判などに出来る限りわかりやすく答える。



出張範囲: 全国(ただし、業務の都合上などで東京近郊に限る講座もある)

[国土交通省 出前講座のご案内 - 国土交通省](#)

講座例「国の予算・国土交通省の予算」「運輸の安全を守っていくためには？」等

産業技術総合研究所(産総研) 出張講座

産総研では、豊かな持続的発展可能な社会を実現するため、多くの研究者たちが様々な研究に取り組んでいる。出前授業(科学講座・実験教室)では、高校生を中心とした理系に興味を持つ方を対象に、職員が学校や各種公共施設を訪れ、それぞれの得意分野について話す。



[産総研:広報活動:出前授業「科学講座・実験教室」のご案内](#)

講座例「火山噴火とその恵み、ときどき災い」「光触媒による環境浄化」
「科学は生活にどう役に立つのか」等

(4) 施設等が提供する出前授業等

○JICA(独立行政法人 国際協力機構)

国際協力出前講座

講師が訪問して生の声をお届けする「対面型出前講座」と、途上国と学校／教室／会場をオンラインでつなぐ「オンライン出前講座」があります。

申込先:JICA(対面とオンラインで窓口は異なります)



※オンライン出前講座で話すことのできるテーマ・講座内容(JICAホームページより抜粋)

テーマ	ねらい・目的・講座内容(一例)
国際協力・海外協力隊体験談	世界の課題や日本とのつながり、海外協力隊の活動を知り、自分たちにできることを考える
異文化理解(外国の生活・文化)	開発途上国の文化や生活を知り、異文化に対する理解を深める
JICA事業・ODA	開発途上国が抱えるさまざまな課題解決に向けJICAが実施する取り組みを知り、自分たちにできることを考える
キャリア教育	国際協力の仕事や講師自身の生き方を知り、自分の将来やキャリアを考える
人権と国際協力	<貧困> 貧困問題が起こる原因や貧困状態の結果起こる問題を知ること、国際協力の必要性について考える。 <紛争・難民> 「難民」を生み出す原因である地域紛争や政治的対立などを理解し、解決方法(解決策)を考え、人権が尊重される社会について当事者意識をもって表現することができる。 <児童労働> 児童労働が起こる原因や児童労働が与える子どもへの影響を知ること、児童労働がなぜなくなるかを理解し、国際協力の必要性について考える。
多文化共生(異文化理解)	在留外国人や日系移民、外国につながる児童生徒の現状を知り、広い視野を持ち、異文化に対する理解を深め、共生するために相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意思を表現する
SDGsと国際協力	JICAの国際協力を切り口にSDGsの取り組みを知り、SDGsを通じて自分たちにできることを考える

3 生徒個人で申し込むことのできるプログラム

(1)探究型インターンシップ

このプログラムでは、短期的なインターンシップを経験することができます。インターンシップの受入先において、設定されたテーマ(課題)をもとに、「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を行うことを通じて、インターンシップ受入先企業等をロールモデルとして日頃の学校での学習と自己のキャリア形成を関連付けるきっかけとなります。また、企業での経験を活かし、大学進学への目的意識を高めることもできます。

詳細は、R7.6.6付け教高指第437号通知を御覧ください。

探究型(課題解決型)インターンシップとは？

生徒が職業体験や企業見学などを行いながら、設定された課題(テーマ)について自分なりの解決策を考え、企業の方へ提案(発表)を行います。生徒の提案に対し、企業の方から企業の実態に応じたフィードバックを行っていただくことで、生徒は企業の“リアル”を実践的に学ぶことができます。

従来のインターンシップとの違い

	体験日数	主な参加者	実施企業	申込
従来のインターンシップ	3日以上	専門高校 高卒就職希望生徒	製造業などが 多い傾向	学校単位で とりまとめ申込み
探究型インターンシップ	主に1日	進学希望の生徒も 含む	全ての業種で 実施可能	webで生徒が 個別申込み可

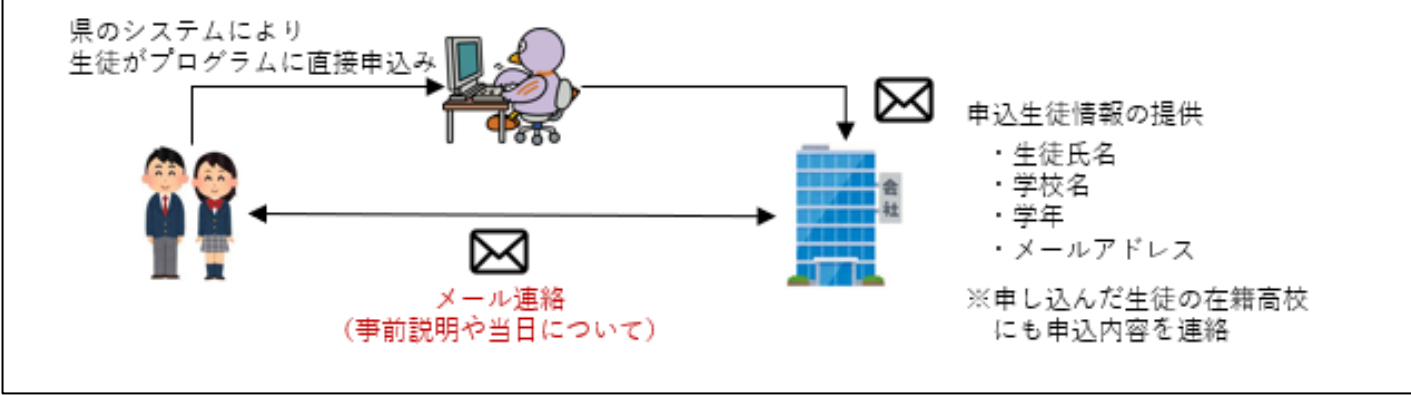
より参加しやすい

受験にも活用できる体験

疑似体験などのプログラムにも対応

個々の興味関心に対応

受け入れまでのフロー



3 生徒個人で申し込むことのできるプログラム

(1)探究型インターンシップ

申込の流れ



生徒

県教育委員会からの通知で、
日程やプログラムを確認

(令和7年度の場合)

実施期間

7月～8月

プログラム数

29プログラム



(申込後)

県の申込フォームに生徒が直接申請
申込後、事務局より、申込生徒に対し連絡

事務局(県教育委員会)

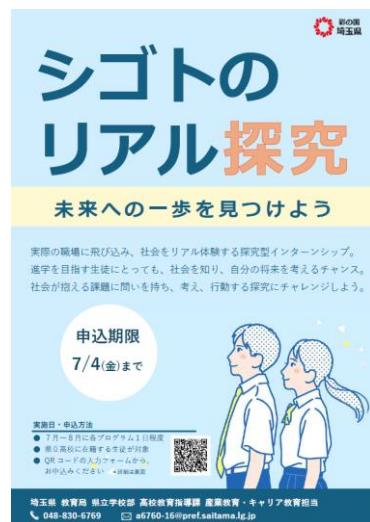
(オンラインによる事前説明)※ない場合もある



各事業社

インターンシップ実施

※1日の場合が多い。業種によっては数日。



こんな生徒におすすめ



一応、大学の進学に向けて勉強しているが、何のために大学に行くかわからない。
大学進学後を意識して、高校での勉強へのモチベーションにつなげたい。



高校にいるうちに、実際の仕事を体験して、自分自身の「強み」を見つけたい。
自分自身の視野を広げたい。

以下のホームページも御覧ください。

埼玉県教育委員会＞学校教育＞高等学校教育＞
キャリア教育＞探究型(課題解決型)インターンシップ



https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/tankyu_internship.html

3 生徒個人で申し込むことのできるプログラム

(1)探究型インターンシップ (R7プログラム)

NO	実施日	募集人数	テーマ	受入先	場所
1	7/24(木)他	5人	若者(20代)の目に留まるチラシをマネージャーに提案しよう	㈱KSP	さいたま市
2	7/26(土) 又は27(日)	2~3人	イベントを通して、地域活性化「川口の味噌」を伝えよう	㈱アライ	川口市
3	7/28(月)	3~5人	トライ&エラーを繰り返して、物事を改善する力を身に付けよう	小山企業㈱	草加市
4	7/30(水)他	4~5人	イベントの企画・運営を通じて、利用者を「笑顔」に	特別養護老人ホーム 蔵サングチュアリ	蕨市
5	7/30(水)	2人	多職種の専門的な人材をチームとして有効化するために必要なことをプレゼンしよう	特別養護老人ホーム 真寿園	川越市
6	7/30(水)	15人	この夏、自衛隊を体感しよう	自衛隊埼玉地方協力本部	入間市
7	7/31(木)	6人	広告制作の裏側を見てみよう！SNS広告や転職情報・アルバイト情報の求人広告制作を実際に体験しよう	㈱マイナビ埼玉支社	さいたま市
8	8/1(金)	2~4人	ICTの導入によってもたらされる効果を考察しよう	特別養護老人ホーム むさしの園	狭山市
9	8/1(金)	2人	ヤングケアラーを考える	特別養護老人ホーム 紫水苑	川口市
10	8/2(土)	50人	ヤオコー売場作り体験をしよう	㈱ヤオコー	川越市
11	8/5(火)	3人	建設に関することを研究しよう	伊田テクノス㈱	東松山市
12	8/5(火)	2人	超高齢社会を迎え、高校生などの若い人は今後どうあるべきかを考えよう	特別養護老人ホーム 杏樹苑爽風館	入間市
13	8/5(火)	10人	放送中のラジオ番組の見学や社員インタビューなどを通じて若い人が聞くラジオ番組を考えよう	㈱FM NACK5	さいたま市
14	8/6(水)	1~2人	お客様のニーズに合わせた接客やバックヤードの仕事を通じて提案型販売を体験しよう	㈱メガネマーケット	さいたま市
15	8/6(水)	4~5人	道路や河川の公共事業の現場に触れて、公共事業の未来を語ろう！	埼玉県本庄県土整備事務所	本庄市
16	8/7(木)	2人	顧客満足につながるスタイリストのサポート業務を体験しよう	㈱レボル	川口市
17	8/8(金)	10人	県民生活にとって欠かせないインフラの仕事 ～技術系公務員の仕事を体験しよう～	埼玉県企業局(行田浄水場)	行田市
18	8/12(火)	3人	化粧品のカウンセリング対応を体験し、ドラッグストアにおけるお客様の信頼を得る接客を考えよう	㈱セキ薬品	宮代町
19	8/18(月)	5人	お客さまに商品を知ってもらうための見せ方や企画を考えよう	IKEA 新三郷	三郷市
20	8/20(水)	10人	埼玉県庁の仕事を、のぞいてみよう！ ～地域を支える仕事を知ろう～	埼玉県庁	さいたま市
21	8/20(水)	4人	プラントエンジニアの1日を体験！セメント製造設備の改善案を考えよう	太平洋セメント㈱熊谷工場	熊谷市
22	8/21(木)	2~3人	新型ランドクルーザー"250"のカスタムパーツのデザインを考えよう	㈱明和 ロードハウス	越谷市
23	8/22(金)	30人	航空業界を支える仕事の見学・体験を通じて、理系大学卒業後の自分の将来のキャリアを考えよう	(公財)航空輸送技術研究センター(ATEC)	東京都大田区
24	応募者と調整	2~3人	介護ボランティアの新しい受入れプログラムを設計しよう	特別養護老人ホーム 草加キングス・ガーデン	草加市
25	応募者と調整	2人	コンサルティング業務労務面から経営上の問題点を指摘し、改善策を助言しよう	下村信子社会保険労務士事務所	所沢市
26	応募者と調整	2~5人	未来型介護老人福祉施設の構築と運営について ～利用者様、職員が幸せになれる施設を目指して～	特別養護老人ホーム ウエルハイム・ヨコゼ	横瀬町
27	応募者と調整	2~3人	地域メディアを知ろう	㈱埼玉新聞事業社	さいたま市
28	応募者と調整	3人	お年寄りスタッフと楽しい時間を過ごそう！ レクリエーション体験！	特別養護老人ホーム まさば園	行田市
29	応募者と調整	3人	建設業から地域を守り、社会課題を解決するデザインを学ぼう	古郡建設㈱	深谷市

3 生徒個人で申し込むことのできるプログラム

(1)探究型インターンシップ

実施の様子



体験した生徒の感想



企業の取組を体験し、社員の方々とも色々話すことができた。企業の活動の方針や社員の考えを学べたのは大きな収穫だった。自分の将来を考えるきっかけになった。

参加する前は難しいのかな、と思っていたけれど、学生にもわかりやすいような説明をしてもらえたので、とても楽しみながら学びを得ることができた。

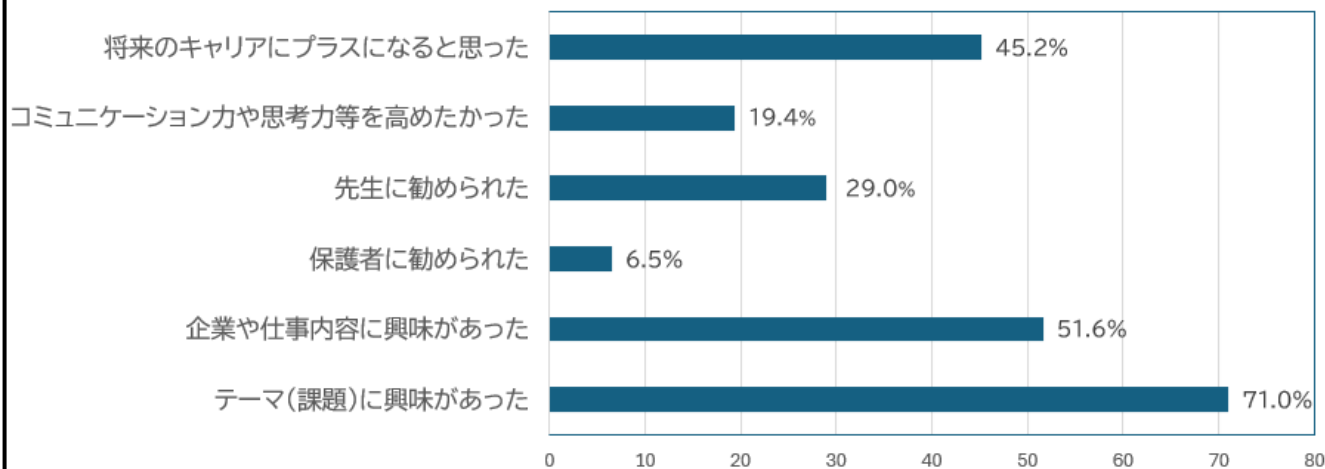


予備知識が全くない状態でこのプログラムに参加したのだが、実際に自分の目で仕事を見たり、さまざまなことをわかりやすく教えてもらったおかげで、視野が広がり、興味を持つことができた。

ワールドワイドに働く為には、英語力とコミュニケーション能力が必要だと感じた。



探究型インターンシップに参加した理由(※複数回答可)



(2)大学が提供する研究プログラム

このプログラムでは、半年以上かけて、大学の研究室等での指導の下、研究を進めていきます。生徒自身で申請し、大学で選考が行われます。選考に通ると、高校に在籍しながら大学レベルの専門的な研究を進めることができます。人数制限もあるので、各ホームページを確認してください。

埼玉大学 HiGEPS -STAR ベーシックコース(理数プログラム)

申込締切 令和7年7月11日(金)

- 対象
高校1、2年生
- 概要
理数分野において優れた基礎学力と、強い好奇心・向上心を持つ生徒の皆さんを「知と技、そして国際性」を併せ持つ理工系人材に育成することを目的とした埼玉大学特別プログラム



東京大学 U-TokyoGSC-Next「成長コース」(第二段階)

申込締切 令和7年5月16日(金)

- 対象
高校1、2年生
- 概要
グローバルな視点に立って、未来社会をデザインできる3段階のプログラムです。第二段階ではSTEAM型ワークショップ等を通して研究計画を練り、選考されれば第三段階で、東京大学の研究室にて自ら研究活動を行います。



慶應義塾大学「医学・医療への一歩 努力は天命さえも変える」

申込締切 令和7年7月31日(木)

- 対象
15歳から18歳
- 概要
医学を中心に関連領域について基礎から最先端に至るまで講義・実習・グループワーク等を行い、国際的な活躍を視野に英語による講義討論や科学分野での国際交流を予定



埼玉県理数教育のページ

理数や探究に係るイベント等を、随時県教育委員会で紹介しています。



こんな生徒におすすめ



大学の研究室で、専門的な研究に挑戦してみたい。大学の教授や大学院生からも指導してもらって、自分自身を高めたい。



理系の科目に興味がある。自分の高校だけでなく、他県の高校生と一緒に研究を進めて、自分自身の幅を広げていきたい。

(3)大学が提供する研究室見学やインターンシップ

各大学では、大学のホームページ等で、高校生が直接申し込むことのできるプログラムを提供しています。県や県教委と連携協定を締結している大学で提供しているプログラムを紹介します。なお、最新版は各大学のホームページで御確認ください。

○埼玉大学

彩の国・理工系進路選択エンカレッジプログラム

高校生が参加できる研究室見学やインターンシップを企画。

申込先:埼玉大学ダイバーシティ推進センター



○城西大学

長期休業中に、1日完結型や3日間連続の**研究室インターンシップ**を実施
(テーマ例:創薬開発システム、結晶構造解析、香り成分の抽出等)

申込先:城西大学



○日本工業大学 (P.35にも掲載しています)

研究室インターンシップ 3日間程度、研究室で研究体験を行う。

文理選択のヒントやインターンシップの体験先、大学選択の一助として活用できる。

申込先:日本工業大学高大連携推進室



○最新の情報は以下のページも参照してください

※埼玉県理数教育のページ

理数や探究に係るイベント等を県教委で紹介しています。



4 高校生が参加できるコンテスト等

文部科学省では、児童生徒を対象とした探究に係るコンテストの一覧を提供しています。学校における探究活動の充実や、生徒の皆さんへの情報提供に活用してください。



※文部科学省 総合的な学習(探究)の時間
児童生徒を対象とした「探究」に係るコンテストについて

紹介されている全国規模のコンテストの例
(埼玉県の高校が出場実績のあるコンテストの一部)

コンテスト名	掲載ホームページ
SDGs QUEST みらい甲子園	https://sdgs.ac/
STEAM JAPAN AWARD	https://steam-japan.com/award/
Q-1～U-18が未来を変える ★研究発表SHOW～	https://www.asahi.co.jp/q-1/
高校生ビジネスプラン・グランプリ	https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/index.html
SDGs探究AWARDS	https://sdgs-awards.umedai.jp/
筑波大学「科学の芽」賞	https://www.tsukuba.ac.jp/community/students-kagakunome/
国際科学技術コンテスト (物理・化学・生物・地学・数学・情報・地理) ※県内高校多数出場	https://www.jst.go.jp/cpse/contest/student/indexcontest.html

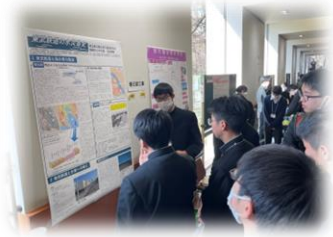
令和7年度 埼玉県教育委員会主催 発表会等 実施予定

行事名	予定期日
科学の甲子園埼玉県大会(実技) ※筆記競技は実施形態検討中	令和7年11月 8日(土)
探究活動生徒発表会	令和7年12月25日(木)

4 高校生が参加できるコンテスト等

(参考)令和6年度探究活動生徒発表会の様子

日時	令和6年12月26日
会場	日本薬科大学
発表校数	35校
発表者	451名
発表数	159件



発表されたテーマ(一部)

(理数分野)

- 「アメリカツノウズムシが忌避する刺激の選択」
- 「データ化した歩き方の区別ー利用者だけを通す自動ドアの開発に向けてー」
- 「ソリダゴ・カナデンススからのカフェ酸抽出研究」
- 「送電線下の森林管理がチョウ類の多様性に与える影響ー埼玉県 緑のトラスト保全地の事例ー」など

(工業・DX分野)

- 「弾道測定分析機器を用いて打撃・投球を測定し客観的データと『主観的なコンディション』の相関関係を科学する」
- 「広大なサーキットに挑む～単3充電電池40本のEVカーレース～」
- 「暑さ指数測定装置の開発及び解析の研究」等

(地域活性等)

- 「秩父の伝統を全国へ ～秩父の伝統よいじゃあねえで～」
- 「起業体験プログラム～おがわマルシェの取組～」
- 「How to ADVERTISE International Festa」
- 「熊谷市の他市と比較した観光業の現状・課題・対策」 など



令和6年度のパンフレット

発表した生徒の感想



- ・口頭発表でいただいた質問をきっかけに、さらに探究を深める意欲が湧いてきた。
- ・いろいろな立場の考えを聞くことで、新たな課題が発見でき、理解が深まった。

見学者の感想

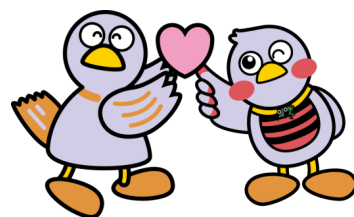


- ・仮説や実証、考察が的確で、わかりやすかった。課題解決に向けた具体的な方法を考え、その役割を誰が担うのかまで考えられていた。(企業関係者)
- ・学会のようで楽しかった。高校生の研究内容に個性があって面白かった。(高校生保護者)

5 大学等との連携協定

埼玉県教育委員会では、大学等と教育に関する連携協定を締結しています。ここでは高校教育指導課が窓口となっている協定を紹介します。

学校でも積極的に御活用ください。



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

○埼玉大学

<https://www.saitama-u.ac.jp/>



- (1) 包括連携協定
- (2) 理数教育における指導助言等

○女子栄養大学

<https://www.eiyo.ac.jp/daigaku/socialcontributions/partnership.html>



- (1) 包括連携協定
- (2) 産業教育フェアでの協力等

○東京学芸大学

<https://www.u-gakugei.ac.jp/07kenkyu/>



- (1) 先導的教育プログラム研究開発における連携協力
- (2) 教員養成プログラム、学校組織マネジメントの開発等

○東京大学 生産技術研究所

<https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/students/>



- (1) 理数教育、探究活動に関する連携協定
- (2) 探究活動に関する指導・助言等

○日本薬科大学

<https://www.nichiyaku.ac.jp/for-teachers/>



- (1) 包括連携協定
- (2) 薬物乱用防止講演、理数教育における指導助言等

○ものづくり大学

<https://www.iot.ac.jp/research/investigation/introduction/>



- (1) 包括連携協定
- (2) 研究室における研究体験や生徒の職業観育成やキャリア形成の支援等

○城西大学

<https://www.josai.ac.jp/>



- (1) 包括連携協定
- (2) 理数系研究室におけるインターンシップや授業等に関する指導助言等

○東洋大学

<https://www.toyo.ac.jp/>



- (1) 包括連携協定
- (2) 大学教授等による教職員を対象とする研修会等の実施や教育一般やSTEAM 教育、教科等に関する各種学校への講演や出張授業

○日本工業大学

<https://www.nit.ac.jp/campus/efforts/demae>



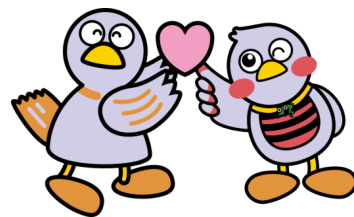
- (1) 包括連携協定
- (2) 大学教授等による教職員を対象とする研修会等の実施や教育一般や出張授業等

(1) 連携内容 (2) 実践例

5 大学等との連携協定

埼玉県教育委員会では、大学等と教育に関する連携協定を締結しています。ここでは高校教育指導課が窓口となっている協定を紹介します。

学校でも積極的に御活用ください。



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

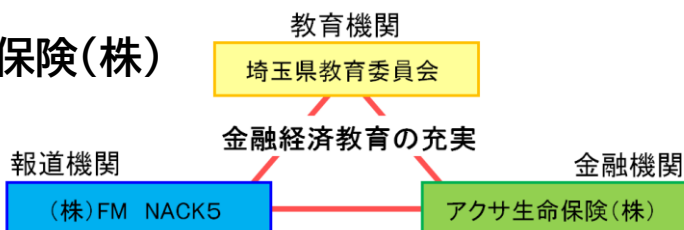
○経済6団体

一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 埼玉県商工会連合会 埼玉県中小企業団体中央会
一般社団法人埼玉県経営者協会 埼玉経済同友会 埼玉中小企業家同友会

- (1) 未来を担う子供たちの教育に関する包括連携協定
- (2) 生徒の職業観育成やキャリア形成の支援等

○(株)FM NACK5・アクサ生命保険(株)

- (1) 金融経済教育の充実に関する連携協定
- (2) 金融経済教育に関する発信
出前授業、研究発表会の実施



○埼玉新聞事業社

- (1) 研究者情報データベースに関する包括連携協定
- (2) 探究活動やキャリア活動に関するデータ連携



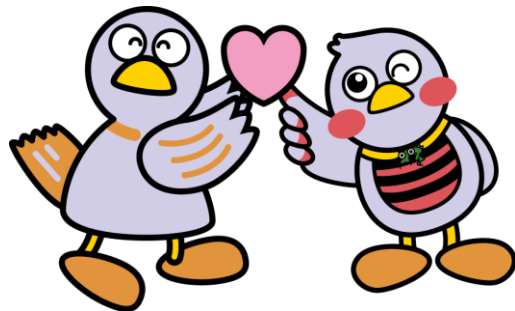
埼玉新聞事業社HP

○埼玉県雇用対策協議会

- (1) 埼玉県雇用対策協議会の会員企業によるインターンシップ受け入れ
- (2) DXを活用した就職に関する情報提供体制の構築



埼玉県雇用対策協議会HP



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

発行
埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課

更新日
令和7年10月（※ 随時更新します）



最新版はQRコード先もしくは以下のホームページを御覧ください。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/win-win/ekkyou-top.html>